

# イカリ消毒 検査センター 検査業務のご案内

イカリ消毒検査センターは、『健康と環境』をテーマに、食品、微生物、水質、混入異物などに関わる検査部門として、皆様の業務を支えています。これまでに培った技術、経験、知識を集約し、より充実した検査サービスをご提供します。また、2019年に「試験所が正確な結果を出す能力」に関する国際規格であるISO/IEC 17025:2017 認定(JAB)を取得いたしました。今後も検査精度、信頼性向上を目指し、継続的な活動を推進していきます。

## ISO/IEC 17025

認定試験所(食品医薬分析部)

認定範囲：一般細菌数(冷凍食品)

ナトリウム(食品)

初回認定日：2019年9月25日



## 1 混入異物検査

- 食品、医薬品、梱包資材などの様々な製品の混入異物検査が可能
- 生物、樹脂、金属など異物検体を幅広く受託

科学分析G(東日本)  
TEL:047(452)6717

西日本分析センター(西日本)  
TEL:087(837)2220



## 2 微生物検査

厚生労働大臣 登録検査機関

- 衛生指標菌や食中毒菌の検査、製品保存試験
- カビの同定検査、腐敗変敗の原因追究試験

微生物検査G  
TEL:047(452)6735



## 3 残留農薬等検査

- 一斉農薬検査、個別農薬検査
- 動物医薬品検査

環境分析G  
TEL:047(452)6718



## 4 食品検査

- 栄養成分、ミネラル成分の検査
- 汚染物質の検査

環境分析G  
TEL:047(452)6718



## 5 アレルゲン検査

- 特定原材料検査
- 特定原材料に準ずるものの検査

環境分析G  
TEL:047(452)6718



## 6 水質検査

- 飲料水、製造使用水の検査  
(建築物飲料水水質検査業千葉県習保R5 水第1号)
- 工場排水など濃度計量証明の発行(千葉県知事登録第506号)

環境分析G  
TEL:047(452)6718



LC環境検査センター



西日本分析センター



# 製品の製造や流通で必要とされる検査

総合衛生管理を提供する「イカリ消毒の検査」は、  
予防から対策までの幅広い場面で必要な検査に対応いたします。

## 🔍 衛生的で、安全な製品製造のために必要な検査(予防)

### 原料の検査

調査目的

- 原料の安全性確認

検査項目

- 残留農薬等検査
- 微生物検査(食中毒菌・衛生指標菌など)
- 汚染物質検査(重金属など)
- 異物検査

### 原料



### 製造に使用する水の検査

調査目的

- 使用水の安全性確認

検査項目

- 食品衛生法に基づく検査項目

### 製造用水



### 製造場内での検査

調査目的

- 環境の衛生状況確認

検査項目

- 環境微生物のモニタリング検査
- アレルギー検査
- 昆虫や有害生物のモニタリング検査
- 場内で見つかった異物の検査

### 製造場内



### 製品の検査

調査目的

- 製品の安全性、品質の確認

検査項目

- 微生物検査
- アレルギー検査
- 食品成分分析

### 製品



### 排水検査

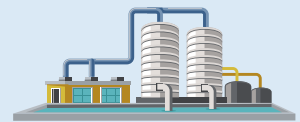
調査目的

- 工場排水の環境基準、  
適合性の確認

検査項目

- 水質汚濁防止法、  
下水道法で規制される検査項目

### 屋外 (排水など)



## 🔍 製品の問題発生時に必要な検査(消費者対応・再発防止)

### 問題発生品の検査

調査目的

- 消費者などへの説明、対応
- 問題発生の原因究明や対策立案

検査項目

- 異物検査
- 微生物による腐敗・変敗検査
- 異臭検査

### 店舗・消費者





1

# 混入異物検査のご案内

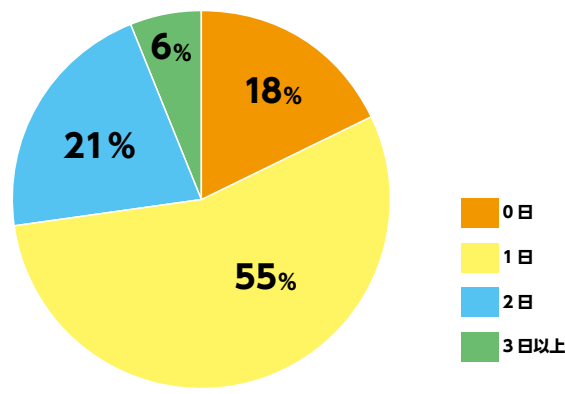
【東日本】科学分析G TEL:047(452)6717    【西日本】西日本分析センター TEL:087(837)2220

異物クレームはともすれば企業の大幅なイメージダウンに繋がり兼ねない、重要な問題です。イカリ消毒は信頼できる技術と的確な提案で、これらの問題解決のお役に立ちたいと考えています。食品や医薬品、包装資材など、あらゆる製品の混入異物を同定します。顕微鏡や試薬・分析機器を駆使して生物・樹脂・金属など幅広い検査項目に対応しています。また、新しい検査技術として、DNA 検査や熱履歴検査 (DSC 検査)、ガラスの用途分析も可能となりました。

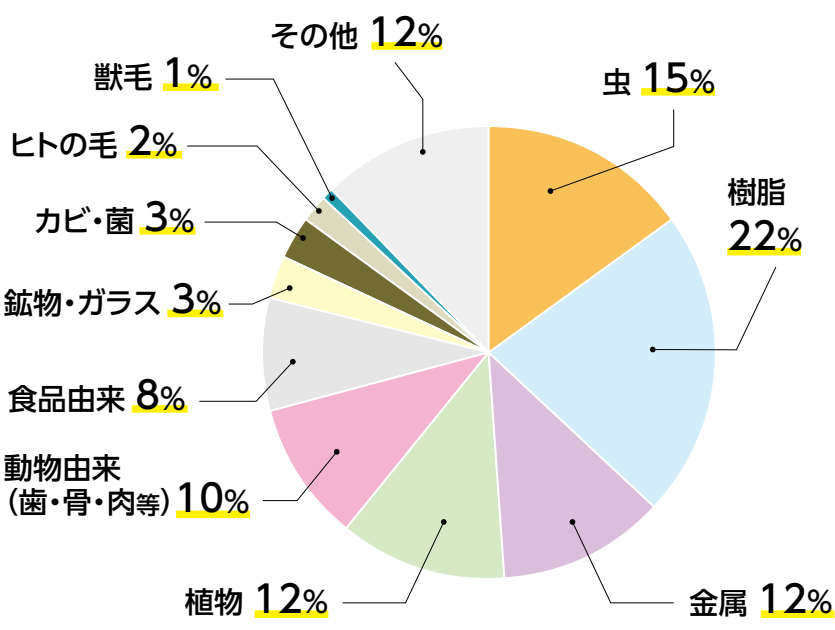
## 🔬 素早い対応

一般的なものであれば、お受け取りした翌日または翌々日に検査に入り、報告書を作成し発送します。ただし、連休明けなど受付数が多い場合や難しい検査の場合は、日数がかかることがあります。また、お急ぎであればご相談ください (特急料金は不要です)。

【2024年 異物検査納期】



## 🔬 幅広い検査範囲と確かな技術力





**① 経験豊かな検査員によるきめ細やかなサービス**

**① 年間 30,000<sup>※</sup> 件程度の異物検査実績！**

万全の体制で、皆様のご依頼に対応できます。

**② 一人の検査員が年間約 1,000<sup>※</sup> 件の検査を経験！**

様々な検査を経験した検査員が多く、速やかな報告を実現しています。



**③ 豊富なデータや比較サンプルで充実した検査を実施！**

破片やパーツなど一部だけのことが多い異物検査において、蓄積されたデータの情報や比較サンプルは必要不可欠です。植物、昆虫、樹脂製品等 3,000 以上のサンプルとデータを保管しております。これらは検査精度にも大きく反映されます。

※2024年12月現在

**④ 比較サンプルの紹介**



虫サンプル瓶

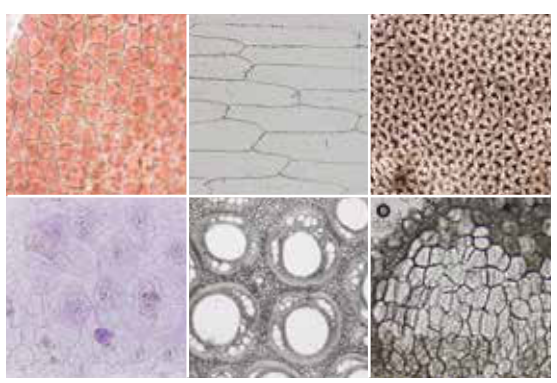


虫標本

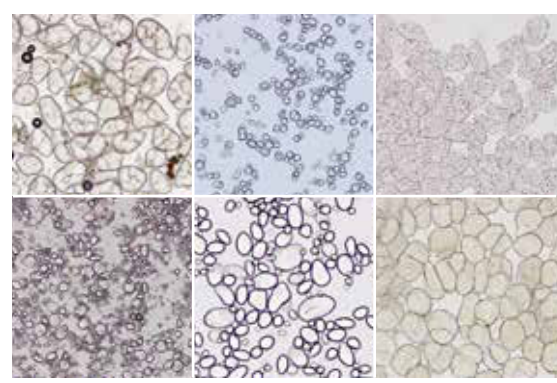
植物サンプル



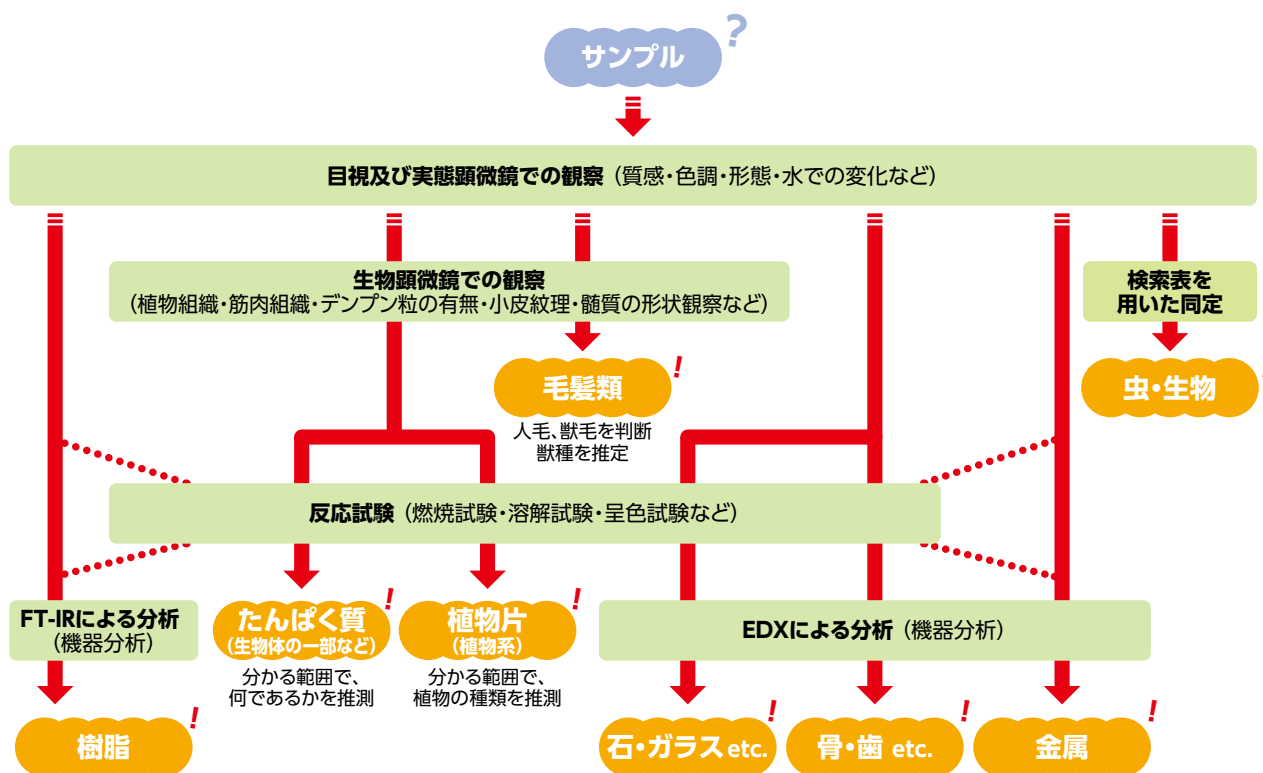
植物組織データ



デンプンデータ



## 🔍 異物検査の流れ



## 🔍 さらに詳細な検査・サービスの紹介

### ● DNA 検査

異物の獣種や植物種・魚種をお調べします（肉や骨、血液、毛、植物などが対象です）。異物検査に特化しているため、大きさ2～3mm程度の小さな検体や、合挽き肉に混入した骨や軟骨にも対応可能です。

### ● 熱履歴検査（DSC 検査）

爪や樹脂が加熱されているかをお調べします。爪は60℃以上、樹脂は70℃以上の溶解温度から検査可能です。また、ゴキブリ（中齢幼虫以上）では、60℃以上の加熱有無が判定できます。※検査には加熱時間や温度などの情報が必要です。

### ● ガラスの用途分析

詳細な元素分析と、独自のデータベースによりガラスの用途を明らかにします。

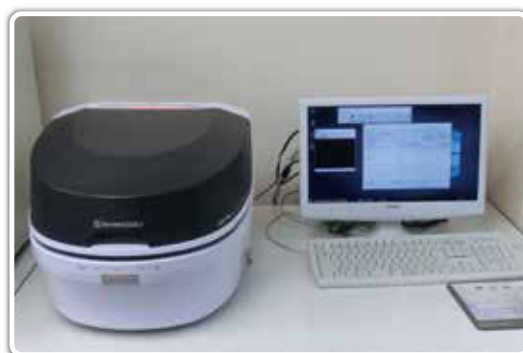
#### <分類可能なガラスの種類>

ソーダ石灰ガラス（蛍光灯や電球などの照明器具、食器や瓶類、窓ガラスなどの板ガラス）、石英ガラス、クリスタルガラス、ホウケイ酸ガラスなど

料金や納期について、ご依頼前に一度ご相談ください。

 **使用機器**

フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)



蛍光X線分析装置 (EDX)



実体顕微鏡・生物顕微鏡



SEM-EDX



DNA検査機器



DSC (示差走査熱量測定)

## 🔍 検査費用のご案内

① 昆虫・寄生虫など生物全般	18,000円
② カタラーゼ試験(付帯事項)	5,000円
③ 植物片、人毛、獣毛、食痕、骨片、貝殻、石、ガラス	33,000円
④ 樹脂、化学繊維、金属	41,000円
⑤ その他	～41,000円
⑥ DNA検査	DNA検査のみ 30,000～35,000円 異物同定検査+DNA検査 53,000～63,000円
⑦ 熱履歴検査(異物同定検査込)	爪 63,000円 樹脂 71,000円
⑧ ガラスの用途分析	45,000円 (価格は全て税別)

## 🔍 検査のQ & A

### ① カタラーゼテストとは何ですか？

異物が加熱を受けたか否かを推定する検査です。虫や毛根を有する毛が検査対象となります。ただし、生物細胞内に存在する酵素を用いる検査なので、非生物（石やガラス、樹脂や金属など）では検査ができません。

また、腐敗などの影響により検査ができなくなることがありますのでご注意ください。

### ② 虫の一部やバラバラなものでも検査は可能ですか？

残っている特徴によりどの程度の分類同定が可能かは異なりますが、害虫として著名なもの、衛生管理上重要な種などであればおおよそ推測することが可能です。

また、この他のものでも、残った特徴から考え得る虫のグループをできる限り推測いたします。

### ③ 異物混入した樹脂片と製品容器が同じものか否か分かりますか？

異物と製品容器それぞれの材質をフーリエ変換赤外分析（FT-IR）により調べて比較する他、色調、厚み、質感、形状などについても詳しく比較観察します。

これらの検査で特徴が十分に一致したと判断されれば、同じものと判断いたします。

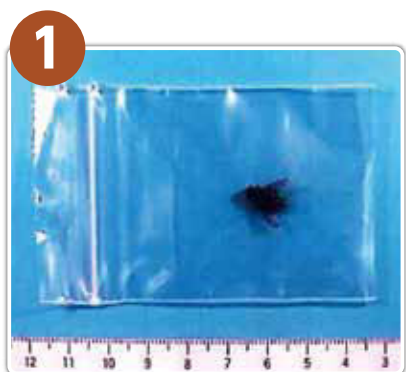
### ④ 混入した異物以外のものでも検査してもらえるのですか？

はい、異物以外の検査もお受けできます。

現場などで発見された気になるものをお送りいただければ、今後の異物対策に活かしていただけるような検査結果をご提供できるかもしれません。



### ① 異物の梱包方法 【一例】



① 異物を透明なチャック付きの小袋に入れた後、



② プラスチックシャーレに入れ、



③ エアーキャップなどのクッション材で梱包する。



#### 【ご注意ください】

カタラーゼ試験依頼があるもの、食品と一緒に送付されるもの、湿っているものなどは必ずクール便で送付ください。

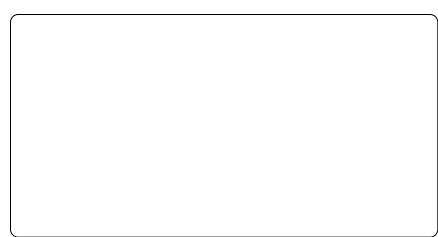
※ 常温便で送付された場合、微生物が繁殖し検査に影響が出る場合があります。

私達は「できません」ではなく「何か方法はないか？」を常に考えお客様の役に立てるように努めています。

詳しくは、最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。

### IKARI イカリ消毒株式会社

【東日本】LC環境検査センター 科学分析G  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3 TEL. 047-452-6717  
【西日本】西日本分析センター  
〒760-0078 香川県高松市今里町2-19-9 TEL. 087-837-2220







## 微生物検査のご案内

微生物検査G  
TEL:047(452)6735

イカリ消毒は、厚生労働大臣から認可を受けた登録検査機関として、お客様に安心してご依頼いただけるよう、日頃より迅速な処理と高い精度の確保に努めております。

また、お客様とのコミュニケーションを大切にし、検査の設計から結果の評価まで細やかに対応し、ご要望や目的に適した検査をご案内させていただいております。

まずは、お気軽にご相談ください。

### ① 食品等の微生物検査

食品全般を中心とした食中毒菌（特定微生物）や衛生指標菌の微生物検査を広く実施しています。また、食品だけでなく包材などの他、お客様ご指定の検査方法にも柔軟に対応いたします。



### ② 賞味・消費期限設定のためのデータ収集

微生物検査や官能検査（味・におい・外観）、理化学的な検査（水分活性、pH等）を組み合わせ、食品の賞味・消費期限の根拠データの収集をお手伝いします。

検査項目の設計から検査結果の評価までご相談を承ります。

#### ● 検査の流れ

##### ① 情報収集

設計に必要な情報収集のため、専用のヒアリングシートをお送りいたします

##### ② 設計・お見積り

目的、ご予算に合わせて検査設計いたします※1

##### ③ 検査依頼

依頼書と検査品を検査センターへお送りください

##### ④ 検査実施

お預かりした検査品を保存し、微生物検査、理化学検査、官能検査等を実施いたします

##### ⑤ 報告書発行

検査終了後、報告書を発行いたします※2  
(途中経過もお伝えできます)

※1 加速試験、虐待試験等は対象外です

※2 評価、考察等は記載されません

(賞味・消費期限の証明書ではありません)

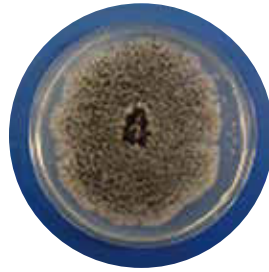
### ③ 同定検査

対象の微生物を同定することで、その生態（発育温度等）や性質（耐熱性の有無、有害性等）に関する情報収集に役立ちます。ご要望に応じて、同定された菌の耐熱性や食品中での生育速度などを試験で確認することも可能です。

#### 【カビの同定フロー】



●パンに発生したカビ



●分離培養



●形態観察

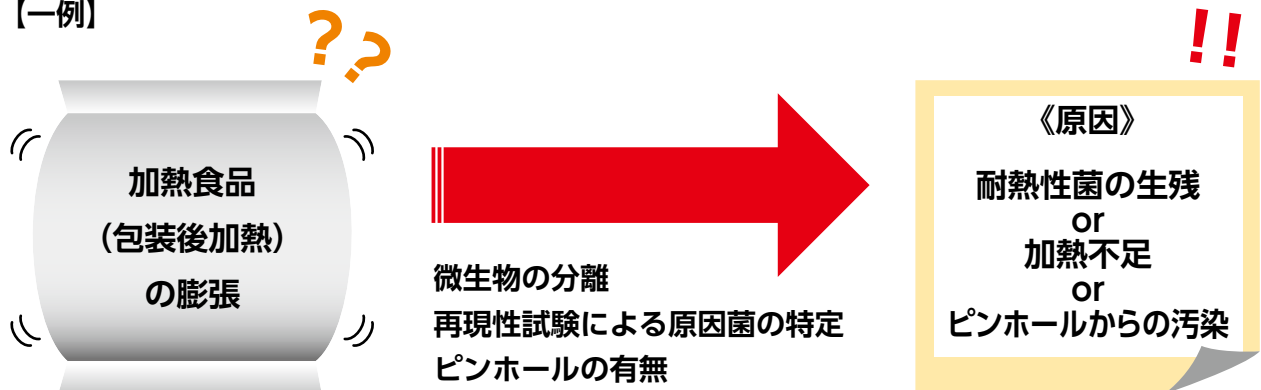
●遺伝子検査

### ④ 食品の腐敗変敗試験

膨張や変色など様々な現象をもたらす原因微生物を特定し、検査結果から製造現場で起きた問題の改善に役立つ情報を提供いたします。

食品に発生した現象や製品の特性に合わせて、必要な試験を検討し、適切な試験方法の設計をご提案いたします。

#### 【一例】



### ⑤ その他

#### ●検査室設計

検査室の立ち上げ予定はあるものの、必要な検査機器や消耗品がイメージできずお困りではありませんか？ 弊社ではこれらのリストアップやレイアウト、販売をいたします。

予定地の状況や検査項目等をお打ち合わせしたうえで、実用性のある検査室をご提案いたします。

#### ●検査指導

初心者の方、経験はあっても検査技術に不安や疑問点がある方には、弊社の検査担当者がお客様のレベルにあった教育プランを設計し、指導を行います。

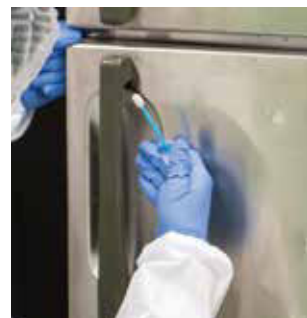


#### ●製品検証試験

殺菌剤や食品添加物、化粧品、電化製品など、様々な製品について微生物の検証試験を実施いたします。

## ●製造現場での汚染原因究明調査

発生した問題についての原因究明調査  
診断調査フロー



### 微生物問題の原因究明調査事例

#### 【一般生菌数基準値オーバー、大腸菌群検出】

総菜、納豆、佃煮等の大腸菌群汚染／豆腐、寒天、漢方薬等の一般生菌数過多

#### 【カビ発生・腐敗変敗クレーム】

焼き菓子、ところてん、ゼリー等のカビ発生／タレの膨張(酵母)

和菓子の異臭(酵母)／豚肉の変色(低温細菌)

揚げ物の酸敗(乳酸菌)／ソーセージのネット(乳酸菌) など



## ⑥ 微生物検査業務価格表

### 1. 食品等の微生物検査

検査項目	価格(円/税別)	検査項目	価格(円/税別)
1 一般生菌数	2,400	13 真菌数 ※カビと酵母をまとめた菌数です。それぞれの内訳は出ません	3,200
2 大腸菌群(平板法)	2,700		
3 大腸菌群(発酵管法)	4,200	14 カビ	3,200
4 大腸菌(発酵管法)	2,700	15 酵母	3,200
5 E.coli(糞便系大腸菌群)	2,700	16 セレウス菌	3,700
6 黄色ブドウ球菌	3,200	17 腸管出血性大腸菌 O157	3,700
7 サルモネラ属菌	3,700	18 カンピロバクター	4,700
8 腸炎ビブリオ(増菌法)	3,700	19 リステリア・モノサイトゲネス	5,200～
9 腸炎ビブリオ(MPN法)	5,000	20 クロストリジウム	4,200
10 好気性芽胞形成菌(耐熱性菌)	4,200	21 ウェルシュ菌	4,700
11 低温細菌	3,200	22 無菌試験	4,200
12 乳酸菌	3,700	23 腸内細菌科菌群	3,200～

●上記以外の項目についても検査可能です。お問合せください。

●食品衛生法・食品衛生検査指針等に準じて検査を実施します。

## 2. 保存試験

検査項目	価格(円/税別)	備考
食品の保存試験	保存料金 1℃~35℃無料 上記以外有料	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご希望の温度帯に食品を保存し、設定された期間に各検査(微生物検査・官能検査等)を実施します。</li> <li>料金は検査価格のみを頂戴いたします。</li> <li>試験途中でのキャンセルについてはキャンセル料がかかる場合があります。</li> <li>保存庫の空き状況により、ご希望通りにお受けできない場合がありますので、事前にご相談ください。</li> </ul>

## 3. 微生物の菌種同定検査

検査項目	価格(円/税別)	備考
1 細菌・酵母の同定	24,000	形態観察、生化学的試験、遺伝子解析等により、属レベル(可能なものは種まで)の同定を行います。
2 カビの同定(形態分類)	20,000	形態分類により、属レベルまでの同定を行います。
3 カビの同定(遺伝子解析)	25,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺伝子解析により、属レベル(可能なものは種まで)の同定を行います。</li> <li>孢子未形成カビの同定や、属名が既知でさらに種レベルの情報が必要な際に有効です。</li> </ul>
4 微生物の判定	18,000	異物が微生物(細菌、カビ、酵母)か否かを判定します。

※1~3：菌が死滅していた場合や菌の特性によっては同定に至らない場合があります。

## 4. 食品の腐敗変敗試験

1 食品の腐敗変敗原因試験 (変色・膨張・ネト等のクレーム)	各ケースによって検査設計を行い、必要な検査内容に応じてお見積りいたします。
-----------------------------------	---------------------------------------

## 5. その他の食品検査

検査項目	価格(円/税別)	備考
1 検査時の前処理 (食品の油調等)	4,000~	<ul style="list-style-type: none"> <li>検査着手前に油調やボイル、検査品の採取に時間を要する検体等の場合、前処理料金が発生します。</li> <li>処理にかかる時間により、お見積りいたします。</li> </ul>
2 官能検査(外観・におい・味)	3,000~	官能検査員(社内資格)による検査を行います。
3 水分活性測定	4,000	電気抵抗式機器による方法(食品衛生検査指針・理化学編)により測定します。
4 ピンホール試験	18,000	「食品衛生検査指針・理化学編」に準じて検査を実施します。

## 6. 環境微生物検査

検査項目	価格(円/税別)	備考
1 レジオネラ属菌	15,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷却塔水、浴槽水、プール水等のレジオネラ属菌検査です。</li> <li>「レジオネラ症防止指針」等に準じて検査を実施します。</li> </ul>

詳しくは、最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。

**IKARI** **イカリ消毒株式会社**

LC環境検査センター 微生物検査G

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3 TEL. 047-452-6735







# 3 -1 残留農薬等検査

## 一斉農薬検査のご案内

環境分析G  
TEL:047(452)6718

イカリ消毒では、ポジティブリスト制度に対応した、残留農薬の一斉定量検査を受け付けています。過去の違反事例と検査実績などから選定した261項目と500項目の農薬を一斉に検査できるメニューをご紹介します。

また、一斉農薬検査にさらに項目を追加し、アレンジしていただくことで、お客様のニーズに沿った検査を提供いたします。

この機会にぜひ、イカリ消毒の農薬検査をご活用ください。

### 🔍 一斉農薬検査価格表

項目数	価格(円/税別)	報告書発行日	最小必要量
261項目セット	64,000	7営業日	200g
500項目セット	85,000	9営業日	

### 🔍 一斉農薬検査 (項目追加)

一斉農薬検査261または500項目セットにリスト内(P14~P15)の検査項目を追加することが可能です。セットへの追加は特別料金でご案内ができます。

項目数	価格(円/税別)	項目数	価格(円/税別)
261項目セット	64,000	500項目セット	85,000
+1項目 (262項目)	74,000	+1項目 (501項目)	95,000
+2項目 (263項目)	76,000	+2項目 (502項目)	97,000
+3項目 (264項目)	78,000	+3項目 (503項目)	99,000
+4項目 (265項目)	80,000	+4項目 (504項目)	101,000
+5項目 (266項目)	82,000	+5項目 (505項目)	103,000
+6項目 (267項目)	84,000	+6項目 (506項目)	105,000
+7項目 (268項目)	85,000	+7項目 (507項目)	106,000
+8項目 (269項目)	86,000	+8項目 (508項目)	107,000
+9項目 (270項目)	87,000	+9項目 (509項目)	108,000
+10項目 (271項目)	88,000	+10項目 (510項目)	109,000
(272項目~)	追加:1,000/項目	(511項目~)	追加:1,000/項目

詳しくは、最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。

**IKARI** イカリ消毒株式会社

【検体直送先】

イカリ消毒株式会社 LC環境検査センター 環境分析G

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3 TEL. 047-452-6718







### 3 -2

## 個別農薬検査のご案内

農薬 1 項目からの個別農薬検査も承っております。

農薬項目の自由な選択が出来るだけでなく、項目数によってお得な料金プランを設定しております。

一斉農薬検査メニューに含まれていない項目も検査が可能ですので、

農薬の使用履歴などに合わせてご依頼ください。

#### リスト内(P.14~15)の個別農薬検査

納期：8 営業日 / 必要検体量：200g

リスト中の項目数	価格 (円/税別)
1項目	20,000
2項目	28,000
3項目	32,000
4項目	35,000
5項目	38,000
6項目	40,000
7項目	42,000
8項目	45,000
9項目	48,000
10項目	51,000
11項目	54,000
12項目	57,000
13項目	60,000
14項目	63,000
15項目	65,000
16項目	67,000
17項目	69,000
18項目	72,000
19項目	74,000
20項目	76,000

#### リスト外の個別農薬検査(一部掲載)

納期：8 営業日 / 必要検体量：200g

検査項目	価格 (円/税別)
アシュラム	20,000
イマゼタピリアンモニウム塩	20,000
オキシテトラサイクリン、 クロルテトラサイクリン及びテトラサイクリン (総和または各項目)	25,000
グリホサート	22,500
グルホシネート	25,000
グリホサート及びグルホシネート同時検査	37,000
クロルメコト	27,000
ジクワット	22,500
パラコート (パラコートジクロリド)	22,500
ジクワット及びパラコート同時検査	35,000
ジチオカルバメート *以下の項目はジチオカルバメートとして検査 ジネブ、ジラム、チラム、ニッケルビス、 フェルバム、プロピネブ、ポリカーバメート、 マンコゼブ、マンネブ、メチラム	32,500
臭素	27,000
ニトロフラン類 (ニトロフラゾン、ニトロフラントイン、 フラゾリドン、フラルタドン)	全4項目 52,500 (1項目の場合 33,000) (2項目の場合 39,000) (3項目の場合 45,000)
リン化水素	22,500

※リン化水素は納期が10営業日となります。

### 3 -3

## 動物医薬品検査のご案内

畜産品や魚介類などを対象とした動物医薬品検査をご紹介します。

主要な動物医薬品を含む **120** 種類以上の項目をご用意しています。

自由な項目の選択、組み合わせが可能なお得な料金プランを設定しております。

項目数	価格(円/税別)
1項目	20,000
2項目	28,000
3項目	32,000
4項目	35,000
5項目	38,000

項目数	価格(円/税別)
6項目	40,000
7項目	42,000
8項目	45,000
9項目	48,000
10項目	51,000

項目数	価格(円/税別)
11項目	54,000
12項目	57,000
13項目	60,000
14項目	63,000
15項目	65,000

項目数	価格(円/税別)
16項目	67,000
17項目	69,000
18項目	72,000
19項目	74,000
20項目	76,000

「動物医薬品検査」の検査項目の詳細につきましては、

最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。

**【注意点】 「個別農薬検査」と「動物医薬品検査」をまたいで項目を組み合わせることはできません。**





# 4

## 食品検査のご案内

環境分析G  
TEL:047(452)6718

食品の栄養成分をはじめ、食品の品質劣化や安全性に関わる検査メニューを豊富に取り揃えています。

当検査センターでは、検査結果のご報告だけでなく、評価の考え方や改善策のご相談など、皆様の業務をトータル的にサポートしてまいります。

### 検査費用

- **栄養成分 義務表示項目セット** ..... 19,000 円(税別)  
熱量・たんぱく質・脂質・炭水化物・食塩相当量  
 ※補助項目として、水分・灰分・ナトリウムもご報告します
- **上記項目 + 食物繊維・糖質** ..... 38,000 円(税別)
- **ミネラル成分** ..... 各 6,000 円～(税別)  
(ナトリウム、カリウム、マグネシウムほか)
- **重金属など汚染物質** ..... 各 7,000 円～(税別)  
(水銀、カドミウム、ヒ素など)
- **残留塩素** ..... 20,000 円(税別)
- **ヒスタミン** ..... 13,000 円(税別)
- **酸価、過酸化価** ..... 各 13,000 円(税別)  
(2項目同時依頼の場合は16,000円(税別))  
 ※純粋な油脂の場合はお問合せください



**裏面の検査項目もご参照ください。  
また、上記以外の検査についても取り扱っています。  
詳しくは、最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。**

**IKARI** **イカリ消毒株式会社**

LC環境検査センター 環境分析G  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3 TEL. 047-452-6718

●栄養成分

検査項目	価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
1 義務表示項目セット 熱量・たんぱく質・脂質・炭水化物・食塩相当量 ※補助項目として、水分・灰分・ナトリウムもご報告します	19,000 円	10	200
2 義務表示項目+食物繊維・糖質セット ※水溶性食物繊維等を添加している場合は料金・納期が変更になる場合があります	38,000 円	14	300
3 ナトリウム	5,000 円	8	50
4 食塩相当量(ナトリウム値より換算)	5,000 円	8	50
5 食物繊維	19,000 円	14	200
6 コレステロール	21,000 円	12	200
7 トランス脂肪酸	21,000 円	12	200
8 飽和脂肪酸	21,000 円	12	200
9 トランス脂肪酸、飽和脂肪酸セット	32,000 円	12	200
10 トランス脂肪酸、飽和脂肪酸、コレステロールセット	40,000 円	12	200
11 カリウム	5,000 円	10	50
12 マグネシウム	6,000 円	10	50
13 カルシウム	6,000 円	10	50
14 鉄	6,000 円	10	50
15 銅	6,000 円	10	50
16 亜鉛	6,000 円	10	50
17 リン	6,000 円	10	50

●栄養成分の特急対応(要事前連絡) ※油や香辛料等では特急対応できない場合があります。

検査項目	価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
1 義務表示項目セット 熱量・たんぱく質・脂質・炭水化物・食塩相当量 ※補助項目として、水分・灰分・ナトリウムもご報告します	28,500 円	6* *通常10営業日	200

●汚染物質・その他成分

分析項目	価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
1 pH	2,500 円	4	50
2 カドミウム	7,000 円	10	50
3 水銀	10,000 円	10	50
4 スズ	7,000 円	10	50
5 鉛	7,000 円	10	50
6 ヒ素	7,000 円	10	50
7 アルミニウム	7,000 円	10	50
8 重金属(鉛として)	7,000 円	10	50
9 酸価(AV)	13,000 円	6	油脂として10g
10 過酸化価(POV)	13,000 円	6	油脂として5g
11 酸価(AV)・過酸化価(POV)セット	16,000 円	6	油脂として15g
12 ジェオスミン(カビ臭物質)	20,000 円	8	100
13 2-メチルイソボルネオール(カビ臭物質)	20,000 円	8	100
14 揮発性塩基態窒素(VBN)	6,000 円	4	50
15 ヒスタミン	13,000 円	8	100
16 二酸化硫黄	8,000 円	6	100
17 亜硝酸根	10,000 円	6	100
18 残留塩素	20,000 円	5	50
19 ソルビン酸	6,000 円	8	50

●カビ毒

分析項目	価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
1 アフラトキシンB1、B2、G1、G2	各21,000 円	8	100
2 総アフラトキシン(B1、B2、G1、G2の総和)	23,000 円	8	100
3 オクラトキシンA	19,000 円	8	100
4 オクラトキシンB	19,000 円	8	100
5 オクラトキシンA・Bセット	20,000 円	8	100
6 デオキシニバレノール	20,000 円	8	50



# 5

## アレルギー検査のご案内

環境分析G  
TEL:047(452)6718

特定原材料 8 品目（卵・乳・小麦・そば・落花生・えび・かに・くるみ）を含む食品について、食品表示法により表示が義務付けられています。

平成13年4月	<b>アレルギー表示制度開始</b> 「特定原材料」と「特定原材料に準ずるもの」が制定
平成16年7月	特定原材料に準ずるものに 「バナナ」が追加(推奨表示)
平成20年6月	「えび」と「かに」が、特定原材料に準ずるものから →特定原材料へと格上げ(義務表示へ)
平成25年9月	特定原材料に準ずるものに 「ごま」と「カシューナッツ」が追加(推奨表示)
令和元年9月	特定原材料に準ずるものに 「アーモンド」が追加(推奨表示)
令和5年3月	特定原材料に「くるみ」が追加(義務表示)
令和6年3月	特定原材料に準ずるものに 「マカダミアナッツ」が追加(推奨表示)

特定原材料…必ず表示しなければいけないもの  
(表示義務品目)



イカリ消毒では 4 つの検査方法をご用意しております。検査対象や目的に応じてご選択ください。

- ① イムノクロマト法：簡易的な検査。陰性または陽性で報告。
- ② ELISA(エライザ)法：スクリーニング検査。濃度を数値で報告。
- ③ PCR法：確認検査及び特定原材料に準ずるものの検査。陰性または陽性で報告。

### [PCR法の注意点]

拭取り検査及び洗浄水は、遺伝子自体が少ないため【検知不能】になる場合があります。  
高温、高圧処理によって遺伝子が壊れてしまっている検査品は【検知不能】になる場合があります。

- ④ ウエスタンブロット(WB)法：確認検査。陰性または陽性で報告。

### 送付方法

送付は流通時の温度でお願いします。  
検体ごとチャック付き袋などに入れて密封し、  
発送時のコンタミネーションがないように  
してください。

### [注意点]

検体は食品アレルギー検査専用で  
送ってください。  
(他検査と取り分けができないため)

詳しくは、最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。

**IKARI** イカリ消毒株式会社

LC環境検査センター 環境分析G

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3 TEL. 047-452-6718



●特定原材料

【スクリーニング検査(定量)】

\*2種キット 消費者庁が示したモリナガ製及び日本ハム製(甲殻類は島津ダイアグノティクス(以下島津)製及びマルハニチロ製)の2種類の検査キットを併用した検査を行います。

検査項目(表示義務品目)		価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
卵、牛乳、小麦、そば、落花生、 甲殻類(えび・かに)、くるみ	ELISA法:2種キット*	各28,000円	7 ※特急 4 (料金5割増)	50

※2種キットのうち、どちらかのみでの検査価格

卵、牛乳、小麦、そば、落花生、くるみ	ELISA法:日本ハム製	各16,000円	7 ※特急 4 (料金5割増)	50
	ELISA法:モリナガ製	各16,000円		
甲殻類(えび・かに)	ELISA法:島津製	16,000円		
	ELISA法:マルハニチロ製	16,000円		

【確認検査(定性)】

※検査結果は陽性または陰性のご報告になります【数値は出ません】

検査項目(表示義務品目)		価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
卵、牛乳	ウエスタンブロット法	各60,000円	10~13	50
小麦、そば、落花生、えび、かに	PCR法	各30,000円		
くるみ	リアルタイムPCR法	30,000円		

【イムノクロマト検査(簡易検査法)】

※検査結果は陽性または陰性のご報告になります【数値は出ません】

検査項目(表示義務品目)		価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
卵、牛乳、小麦、そば、落花生、くるみ 甲殻類(えび・かに)	イムノクロマト法	各8,000円	6 ※特急 4 (料金5割増)	50

●特定原材料に準ずるもの

\*2種キット 消費者庁が示したモリナガ製及び日本ハム製の2種類の検査キットを併用した検査を行います。

検査項目(表示推奨品目)		価格(税別)	報告書発行日 (営業日)	最小必要量 (g)
大豆	ELISA法:日本ハム製	16,000円	7	50
	ELISA法:モリナガ製	16,000円		
	ELISA法:2種キット*	28,000円		
大豆、ごま、牛、豚 鶏、さけ、さば、いか、やまいも あわび、バナナ、りんご、もも キウイフルーツ	PCR法	各39,000円	10~13	50





## 6 -1 水質検査のご案内

# 飲料水・製造使用水の検査

環境分析G  
TEL:047(452)6718

食品の製造において、使用水の水質を適切に維持することは、製品の安全性を確保するためにとっても重要な管理となります。

イカリ消毒では食品製造施設の使用水をはじめ、建築物における水質検査サービスを提供しております。飲料水の水質検査業の登録を取得し、法令に則った検査を行い、速やかに検査結果をご報告します。

【LC環境検査センターは、建築物飲料水水質検査業：千葉県習保 R5 水第 1 号を取得しています。】

### 水質検査セット価格

- 食品衛生法の 26 項目検査 ..... 52,000 円(税別)
- 飲料水 11 項目検査 ..... 10,000 円(税別)
- 消毒副生成物 12 項目 ..... 38,000 円(税別)
- 水道法の全項目 (51 項目) ..... 182,000 円(税別)



セット内容や各項目の単価は裏面をご覧ください。  
上記以外のプール水、浴槽水検査等も取り扱っています。  
採水用のボトルは、当センターからお貸しいたします。

詳しくは、最寄りの営業所もしくは検査センターまでお問合せください。

 **イカリ消毒株式会社**

LC環境検査センター 環境分析G  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3 TEL. 047-452-6718



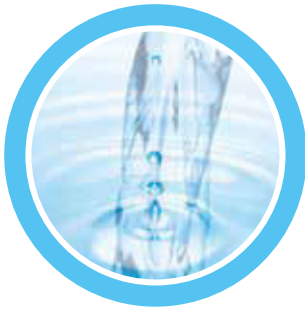
飲料水検査 (水道法第20条及び第34条の2に基づく登録検査機関ではありませんのでご注意ください)

依頼書は「分析依頼書(飲料水)」を使用

セット項目	建築物衛生法				水道法	食衛法
	11項目	16項目 6ヶ月に1回	消毒12 6/1~9/30間 年に1回	井水7 3年に1回	全項目51	全項目26
セット価格(税別)	10,000円	16,000円	38,000円	20,000円	182,000円	52,000円

報告書発行日(営業日)	6	8	15	10	15	15
-------------	---	---	----	----	----	----

No.	検査項目	価格(税別)						
1	一般細菌	2,000円	●	●			●	●
2	大腸菌【特定酵素基質培地法】	3,000円	●	●			●	
	大腸菌群【BGLB培地法】	4,000円						●
3	カドミウム及びその化合物	4,000円					●	●
4	水銀及びその化合物	5,500円					●	●
5	セレン及びその化合物	5,000円					●	
6	鉛及びその化合物	4,000円		●			●	●
7	ヒ素及びその化合物	5,000円					●	●
8	六価クロム化合物	4,000円					●	●
9	亜硝酸態窒素	3,000円	●	●			●	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	10,000円			●		●	●
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	3,000円	●	●			●	●
12	フッ素及びその化合物	3,000円					●	●
13	ホウ素及びその化合物	4,000円					●	
14	四塩化炭素					●	●	
15	シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン					●	●	
16	ジクロロメタン					●	●	
17	テトラクロロエチレン	20,000円				●	●	
18	トリクロロエチレン					●	●	
19	ベンゼン					●	●	
20	1,4-ジオキサン						●	
21	塩素酸	3,000円			●		●	
22	クロロホルム				●		●	
23	ジプロモクロロメタン				●		●	
24	プロモジクロロメタン	10,000円			●		●	
25	プロモホルム				●		●	
26	総トリハロメタン				●		●	
27	クロロ酢酸				●		●	
28	ジクロロ酢酸	12,000円			●		●	
29	トリクロロ酢酸				●		●	
30	臭素酸	10,000円			●		●	
31	ホルムアルデヒド	10,000円			●		●	
32	亜鉛及びその化合物	4,000円		●			●	●
33	アルミニウム及びその化合物	4,000円					●	
34	鉄及びその化合物	4,000円		●			●	●
35	銅及びその化合物	4,000円		●			●	●
36	ナトリウム及びその化合物	4,000円					●	
37	マンガン及びその化合物	4,000円					●	●
38	塩化物イオン	3,000円	●	●			●	●
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	4,000円					●	●
40	蒸発残留物	3,000円		●			●	●
41	陰イオン界面活性剤	8,000円					●	●
42	ジェオスミン	10,000円					●	
43	2-メチルイソボルネオール	10,000円					●	
44	非イオン界面活性剤	6,000円					●	
45	フェノール類	5,000円				●	●	●
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	4,500円	●	●			●	
	有機物(過マンガン酸カリウム消費量)	3,500円						●
47	pH値	1,000円	●	●			●	●
48	味	1,000円	●	●			●	●
49	臭気	1,000円	●	●			●	●
50	色度	1,000円	●	●			●	●
51	濁度	1,000円	●	●			●	●
52	有機リン	10,000円						●



## 6 -2

# 排水検査

工場・事業所からは毎日排出される排水は、法令を遵守した水質であることが求められます。当検査センターは「環境計量証明事業所」として、正確で信頼できる検査結果を報告いたします。

環境計量証明事業所：

河川や工場排水、土壌や廃棄物など環境に係る検査を適正に実施ができる事業所。

管轄の役所に登録する必要があります。

LC 環境検査センターでは、計量証明事業登録（千葉県知事登録第 506 号）を取得しています。

### LC 環境検査センターでは…

### 水質汚濁防止法、下水道法に基づく検査を承ります。

- 一般的な汚染指標の項目

BOD、COD、SS、大腸菌数、N-ヘキサン抽出物質  
全リン、全窒素など

- カドミウム、鉛、ヒ素、水銀などの項目

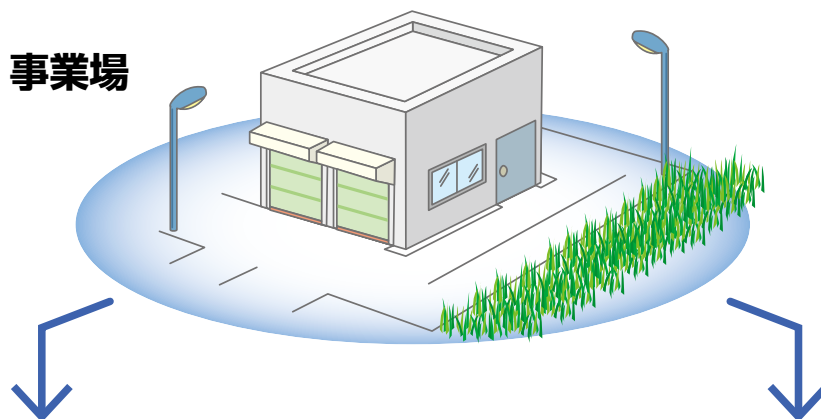
- 揮発性有機化合物



**検査結果を法令や上乘せ基準と照合し、排水処理システムの改善に向けたアドバイスなどのご相談にも対応します !!**

## 「水質汚濁防止法」と「下水道法」との違いは…?

特定の工場や施設には、その事業活動の結果排出される排水について守らなければならない水質基準（許容濃度＝「排水基準」）が法令で決められています。



### ●公共用水域(河川等)へ排水する場合

#### 水質汚濁防止法

海・河川（公共用水域）へ流される排水の場合、水環境の汚濁防止のため、また国民の健康を保護し、生活環境を保全することを目的に、水質汚濁防止法が定められています。

#### 業種や製造内容、設備やその規模により「特定事業場」になる

☑畜産農業又はサービス業、食品製造業、飲食店、病院、卸売市場など

#### ① 一律排水基準

全国の特​​定事業場に適用。健康項目28項目（有害物質）と生活環境項目14項目の2種類ある。

#### ② 上乘せ基準

一律排水基準では不十分な場合、より厳しい基準を都道府県が条例で定める。

#### ③ 総量規制基準

一律・上乘せ基準に加え汚濁負荷量を規制する基準  
（東京湾・伊勢湾・瀬戸内海流域の特定事業所）

※どの基準に適合する必要があるのかは、所轄の役所に確認する必要があります。

水質を  
規制している  
法律

対象となる  
工場・設備

排水基準

### ●下水道へ排水する場合

#### 下水道法

下水道が整備されている工場・施設は、排出する汚水が下水道管・施設を傷めたり、詰まらせたり、下水処理場での処理を阻害することの無いように、下水道法における排水基準を守る必要があります。

下水道が整備されている事業所

#### 下水道排除基準と呼ぶ

水質汚濁防止法の項目とほぼ同じですが、自治体によって基準値や規制項目が異なります。

いずれの法律も、都道府県知事へ事前届け出、都道府県知事による施設の構造の変更・廃止・改善命令に強制力があり、基準違反には罰則が適用されます。

排水検査は適用される法律に応じた検査が必要です。  
イカリ消毒までお気軽にお問合せください。

## 排水検査

【水質汚濁防止法一律基準検査(公共水域排水基準)】

依頼書は「分析依頼書(計量証明)」を使用

No.	検査項目	価格(税別)	有害物質項目	生活環境項目
1	カドミウム及びその化合物	4,000 円	●	
2	シアン化合物	4,000 円	●	
3	有機リン化合物	10,000 円	●	
4	鉛及びその化合物	4,000 円	●	
5	六価クロム化合物	4,500 円	●	
6	ヒ素及びその化合物	5,000 円	●	
7	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物(総水銀)	5,500 円	●	
8	アルキル水銀化合物	19,000 円	●	
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	30,000 円	●	
10	トリクロロエチレン	No.10~21の項目 一括セット 50,000 円  1項目 20,000 円  追加1項目につき 3,000 円	●	
11	テトラクロロエチレン		●	
12	ジクロロメタン		●	
13	四塩化炭素		●	
14	1,2-ジクロロエタン		●	
15	1,1-ジクロロエチレン		●	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン		●	
17	1,1,1-トリクロロエタン		●	
18	1,1,2-トリクロロエタン		●	
19	1,3-ジクロロプロペン		●	
20	ベンゼン	●		
21	1,4-ジオキサン	●		
22	チウラム	30,000 円	●	
23	シマジン	25,000 円	●	
24	チオベンカルブ		●	
25	セレン及びその化合物	5,000 円	●	
26	ホウ素及びその化合物	5,000 円	●	
27	ふっ素及びその化合物	5,000 円	●	
28	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	8,000 円	●	
29	水素イオン濃度(pH)	2,000 円		●
30	生物化学的酸素要求量(BOD)	6,000 円		●
31	化学的酸素要求量(COD)	5,000 円		●
32	浮遊物質量(SS)	3,500 円		●
33	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類)	各10,000 円		●
34	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱物油類)			●
35	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油脂類及び鉱物油類)	10,000 円		●
36	フェノール類	4,000 円		●
37	銅含有量	4,000 円		●
38	亜鉛含有量	4,000 円		●
39	溶解性鉄含有量	4,500 円		●
40	溶解性マンガン含有量	4,500 円		●
41	クロム含有量	4,000 円		●
42	大腸菌数(特定酵素基質寒天培地法)	2,000 円		●
43	りん含有量	5,000 円		●
44	窒素含有量(紫外線吸光度法)*	5,000 円		●
45	窒素含有量(総和法)*	9,000 円		●

\* 紫外線吸光度法(44)で分析不可能な検体は総和法(45)での実施になります(価格も変更となります)。



## 国内・海外サービスネットワーク

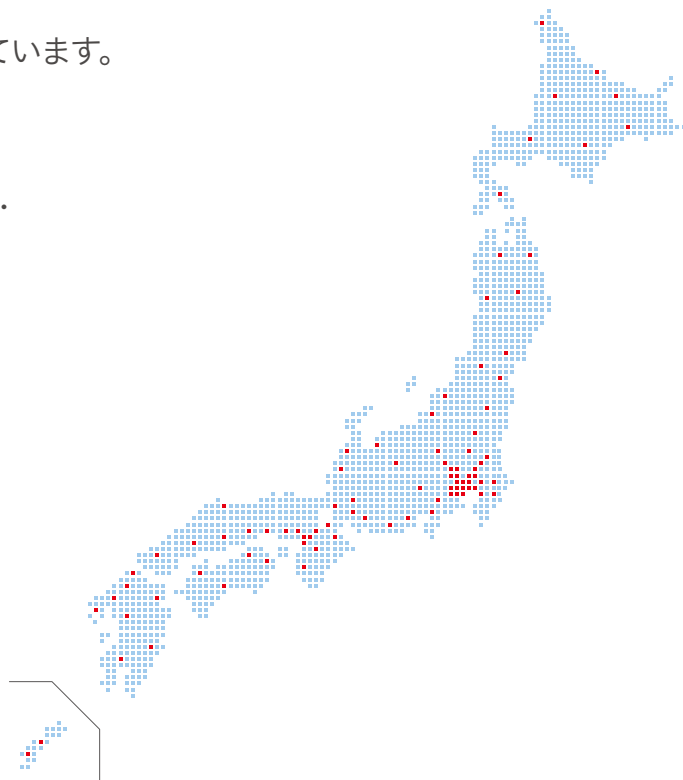
北海道から沖縄まで、全国約100ヶ所<sup>※</sup>の拠点が  
即対応をモットーに各種サービスを提供します。  
海外ではインドネシア・マレーシアに拠点を構えています。

### ■ 国内

北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県・  
茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・  
神奈川県・新潟県・富山県・石川県・福井県・  
山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・  
三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・  
奈良県・和歌山県・鳥取県・岡山県・広島県・  
山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・  
福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・  
宮崎県・鹿児島県・沖縄県

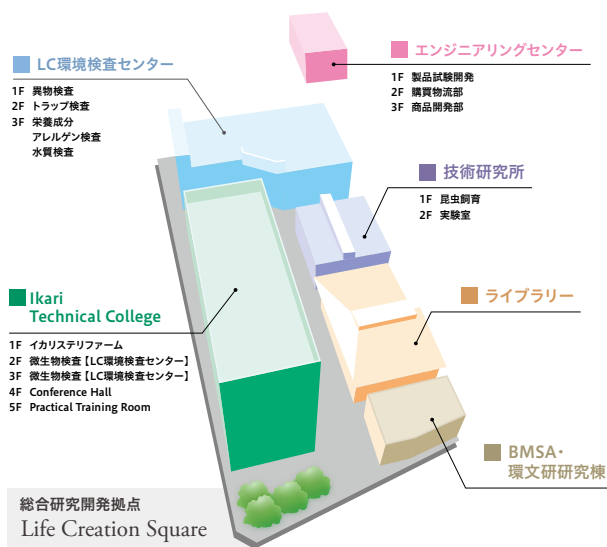
### ■ 海外

インドネシア:ジャカルタ  
マレーシア:クアラルンプール



## 検査センター（Life Creation Square）見学ツアーのご紹介

食品や環境に関わる検査事業、学術・開発研究のための総合研究開発拠点 LCS（ライフ・クリエーション・スクエア）の見学ツアーを随時受け付けております。イカリ消毒の検査の特徴を実際に知っていただけるツアーとなっております。ご見学を希望の場合は最寄りの営業所へご相談ください。



イカリ消毒  
公式Web



イカリ消毒  
検査のご案内



イカリ消毒  
公式Youtube

